

令和7年度第2回安城市市民協働推進会議 次第

日 時：令和8年1月17日（土）

午後2時から4時30分頃まで

場 所：市民交流センター2階 多目的ホール

1 市民憲章唱和

2 会長挨拶

3 議題

令和8年度安城市市民活動補助金交付申請事業 本審査
(公開プレゼンテーション)

4 その他

(1) 今後のスケジュールについて

令和8年度第1回安城市市民協働推進会議

日時：令和8年7月頃

No.	発表時間	団体名(協働団体)	事業名・内容	申請額(円)
1	14:15~	ぐらびと	市民提案型事業 <ぐらびと虹ゆるトーク会~当事者とともに語る、多様性と共生の場づくり~> 孤立しがちな LGBTQ+当事者と理解者が分け隔てなく語り合える場の開催及び啓発のためのパンフレットを作成する。	100,000
2	14:25~	特定非営利活動法人 link (学校教育課、ゆうき少年団)	行政協働型事業 <野外活動アシスタント養成キャンプ> キャンプカウンセラー不足により、自然教室での飯ごう炊さんやキャンプファイヤーを実施できず児童が体験できる活動に大きな格差が生じている。自然教室で、アシスタントを養成し、技術面だけでなく、野外活動の楽しさを伝えるキャンプを開催する。	150,000
休憩(14:35~14:45)				
3	14:45~	安城カルチュラタン (ぐらびと、田中 郁子)	協働提案型事業 <みんなで創る 映画製作> 世代や立場を超えた交流機会の不足、部活動の縮小や学芸会の廃止による若者の文化活動の場の限界、高齢者の社会参加の縮小など、多様な課題を解決するために、脚本から上映まで一貫して参加できる仕組みの映画制作を行う。	225,000
4	14:55~	一般社団法人安城市交響楽団 (安城音楽協会、株式会社安城スタイル、Anjo 音楽のある一日実行委員会)	協働提案型事業 <ジュニアオーケストラ第2回定期演奏会> 少子化や部活動の地域移行が進み、若者が芸術文化に継続して親しむ機会が減っている。若者が芸術文化に親しむことができる楽団の整備及び指導者の確保を目的として、誰もが芸術文化に親しめる演奏会を開催する。	225,000

1団体10分(発表5分、質疑応答3分、準備・片付け等2分)

①事業を実施することで、どのような課題がどのような解決につながるか

②地域や参加者に及ぼす事業効果について

③審査項目・審査基準に係る事業内容について

審査項目	審査基準
① 公共性・公益性	まちづくりや地域へ貢献できるものであるか、趣味的で対象者が極めて限られる活動でないか、など。
② 主体性・積極性	自主的に企画・運営・実施するものであるか、積極的に協働する姿勢があるか、など。
③ 実現性・計画性	事業計画・収支計画の具体性・妥当性があるか、事業遂行が実現可能なものであるか、など。
④ 独創性・発展性	創意工夫がみられるか、今後の活動につながる点がみられるか、など。
⑤ 啓発性・PR性	市民への発信力はあるか、実施に当たってのPR方法はどうか、など。

役職	氏名	所属及び役職等
会長	寺田 寛	安城市町内会長連絡協議会 会長
副会長	今永 典秀	コー・イノベーション大学 事務局長・教授
委員	岩井 恵美	公募市民
委員	國見 佳代子	公募市民
委員	萩野 幸一	安城市ボランティア連絡協議会 副会長
委員	細井 格博	一般社団法人安城青年会議所 理事長
委員	高良 眞利子	さんかく21・安城 書記・幹事
委員	西田 洋乃	託児サークル ぽかぽか 代表
委員	荒川 陽子	特定非営利活動法人リネーブル・若者セーフティネット 代表理事
委員	菊智 ゆき	株式会社カンドタカメ CHO
委員	名倉 めぐみ	株式会社アイシン 総務部 拠点総務室 安城・西尾グループ
委員	水野 嘉大	碧海信用金庫 デジタル戦略部 部長